

学習課題（小学校5年生）



【図画工作】

<学習内容>

◆「あんなところがこんなところに見えてきた」（教科書 10～11 ページ）

- (1) 家の中には、いろいろな形や色があります。「じっくり見てみると、ちがうものに見えてきた。」「いつもとちがう見方をすると、楽しい場所に変身させられそうだ。」などのような発見がきっとあるでしょう。どんな活動をするのか、教科書 10～11 ページを見て確かめましょう。

「家のいつもの場所を、いつもとちがう見方で
楽しい空間に変身させよう！」



- (2) ワークシートを使ってアイデアをメモしながら、どこをどのように変身させるのかを考えよう。
※けがのおそれがある危険な場所はやめましょう。
(火や熱が出る場所、落ちたらけがをする高さの場所など)
- (3) 必要な材料や用具を用意して、家の中にある身近な場所を楽しい空間に変身させてみよう。
※ゆかや、かべに傷や汚れを残さないように注意しましょう。
※作品（変身させた空間）が完成したら、だれかに見せて感想をもらったり、作りながら考えたことや工夫したことを話したりするとより楽しめます。ぜひ、片付ける前に写真に撮って記録に残すことをおすすめします。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・家の中にあるものの形や色、特徴などを生かしながら、「いつもと違う見方や、何かに見立てる」という視点で空間をつくり変える学習活動です。
- ・怪我に繋がる危険な場所でないか、床や壁などに傷や汚れが残らないかといったことを、お子さんと確認していただくと安心して学習に取り組めます。
- ・作品が完成したら、ぜひお子さんに感想を伝えたり、活動の中でじっくり考えたことや工夫したこと、感じたことを聞いたり、写真に撮ってあげたりしてください。活動を振り返る時間も大切な学びになります。



あんなところがこんなところに見えてきた 名前 _____

いつもの場所を、いつもとちがう見方^{みかた}で 楽しい空間に変身させよう！

【家の中を見て回ろう】

- 形や色などに注目^{ちゅうもく}して…、

「いつもとちがう見方^{みかた}で何かに変身できそうなものや場所」はあるかな？

どこ・なにが	どんな見方ができる？・何に変身できそう？
(例) リビングのドアノブ 	・ドアノブの動きがクレーンに見える。 ・クレーン車にして、周りも工事現場みたいに… ・つりざおにもできそう…



作品にするものや場所を一つ選んで、必要な材料や道具を考えよう。

【必要な材料・道具】

【まとめ】

①作品の題名： _____

②作品の説明： _____

③じっくり考えたこと・工夫したこと・感じたこと： _____
